



大和東保育園

令和2年度 5月号

大和東保育園
園長 大竹 龍

はじめに、新型コロナウイルスに感染され、尊い命をなくされた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げます。そして、一日も早く感染拡大が止まり、収束へと向かい、社会が元に戻り、穏やかな日々を送ることが出来まよう強く願うばかりです。

保護者の皆様におかれましては、このような新年度の始まりに大きな不安を抱えていることと思います。園行事の見通しが見つからない状況ですが、まずは感染の収束を願い、引き続き以下の衛生管理を徹底し、安全安心を第一に運営していきます。

- ・毎日の健康観察を行うこと（毎朝の検温確認）
- ・手洗いや咳エチケットの健康教育を行うこと
- ・清掃等の環境衛生を良好に保つこと（入口やノブ、手が触れるガラス面等）
- ・換気、空間除菌を行うこと（水成二酸化塩素 ブロッケンウォーターを使用）
- ・職員はマスクの使用を行うこと
- ・給食の実施にあたり、配膳やランチルームの際の席の工夫を行うこと
- ・教育活動の内容や方法を工夫すること
- ・行事の日程や内容を工夫すること 等

今までの当たり前の日常がいかに大切であったかを思い知らされている今日この頃ですが、このような状況でも、だからこそ園・ご家庭・地域の皆様とが強い絆でつながり、「活気溢れる 大和東保育園」でありたいと思います。

<法人各園の取り組み>

新年度を迎え、自治体の方針に伴い通常の園運営が困難になり、1ヶ月が過ぎました。この期間に当法人の菊地政幸理事長より「保育園、こども園は社会生活の基盤を支える役目であること。今、家庭で過ごしている子どもに対しても保育を提供したい」という想いのもと、おうちで作って飾れる「こいのぼりセット」をご家庭へ送らせていただきました。保護者の皆様、そしてお子様からの感謝の言葉を手紙やKindyにコメントいただきありがとうございます。

また、社会福祉法人東京児童協会として、在園されているご家庭に対してだけでなく「社会貢献」の意義を改めて考える機会にもなりました。各園の職員は感染リスク軽減のため交代勤務で園に勤務するだけでなく、在宅勤務期間におもちゃを手作りしたり、歌遊びを作ったり、それらを配信したりなど様々な方法で、社会全体という広い視野で子どもたちへ想いを届けるために取り組んでいます。

周りの人の命を守る取り組みをもうしばらく続けて日常に戻れる日を楽しみに皆で乗り越えていきましょう。

【行事のお知らせ】

5月16日（土）懇談会と5月の3、4、5歳児クラス遠足は中止となります。また今後の予定は未定となっています。